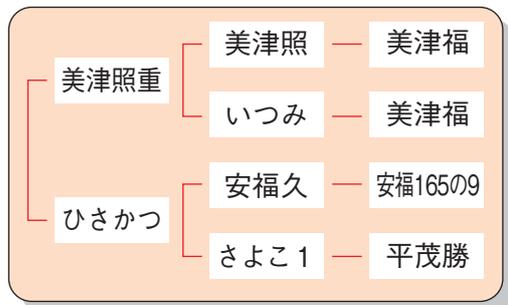


肉質よし!
歩留よし!
ロースよし!
時代が求める
但馬系種雄牛

み つ あ か り

美津朱里

●血統



検定成績(去勢)

歩留基準値 76.7

(本県歴代1位)

ロース芯面積80.1cm²

BMS.No.11.0

●生年月日 平成31年2月7日



黒 15690
(82.8)



長崎県肉用牛改良センター

〒859-4824 長崎県平戸市田平町小手田免19

TEL(0950)57-1684 FAX(0950)57-1685

<https://www.pref.nagasaki.jp/e-nourin/usi/index.html>



プロフィール

「美津朱里」は、全国的に評価が高い家畜改良事業団所有の但馬系種雄牛「美津照重」と、BMS育種価が非常に高い「ひさかつ」の組み合わせで造成された但馬系種雄牛です。

現場後代検定では、BMS.No.が去勢で11.0(長崎県歴代2位)、雌で10.4と脂肪交雑に優れた成績を収めました。さらに、歩留基準値76.7は長崎県歴代1位、ロース芯面積80.1cm²は長崎県歴代2位で質・量ともに申し分ない成績となっています。

今後、肉質・肉量の改良を目的とした種雄牛として、本県肉用牛の改良に貢献することが期待されます。

現場後代検定成績

	頭数	出荷月齢	枝肉重量(kg)	ロース芯面積(cm ²)	バラの厚さ(cm)	皮下脂肪の厚さ(cm)	歩留基準値	脂肪交雑BMS. No.	4・5等級率(%)
去勢	10	28.3	503.0	80.1	8.4	2.7	76.7	11.0	100.0
雌	8	29.1	471.6	76.4	8.3	3.3	76.1	10.4	100.0
全体	18	28.6	489.1	78.4	8.4	2.9	76.4	10.7	100.0
県平均	去勢	29.0	510.1	69.4	8.4	2.3	75.5	9.0	94.8
	雌	28.9	443.2	65.7	7.8	2.7	75.2	8.2	91.3

県平均:令和5年次長崎県産産子の肥育成績平均値



母の父/金太郎3 BMS. No. 12
母の祖父/安福久 ロース芯 91cm²



母の父/諒太郎 BMS. No. 12
母の祖父/北平安 ロース芯 96cm²



母の父/勝忠平 BMS. No. 12
母の祖父/安福久 ロース芯 82cm²

交配方法

本牛は但馬系の血量が濃い種雄牛ですので、発育と肉質を兼備した素牛を生産するためには、次のような母牛への交配が考えられます。

1. 糸桜系の母牛 (例 平茂晴、晴太郎 等)
2. 気高系の母牛 (例 勝乃幸、幸男、金太郎3 等)

遺伝病:すべて正常(B3, F13, CL16, CHS, MCSU, MSHR, MOD, IARS, FMA, BAS1)

M I T S U A K A R I